

群馬県の地震概況（令和 7 年 3 月）

* 以下の資料は速報としてまとめたもので、後日の調査で変更されることがあります。

1. 地震の概況

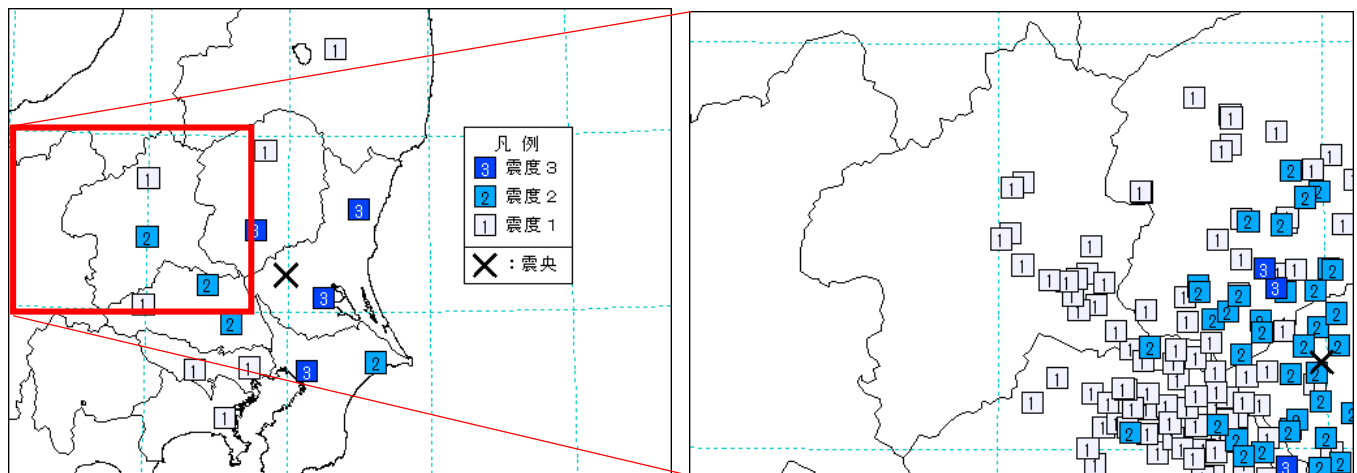
3 月に群馬県内で震度 1 以上を観測した地震は 5 回（2 月は 6 回）で、県内で観測した最大震度は 2 でした。（表 1）

4 日 15 時 12 分 茨城県南部の地震（深さ 53km、M4.0）により、茨城県笠間市・土浦市・桜川市、栃木県壬生町・下野市、千葉県野田市で震度 3 を観測したほか、東北・関東地方で震度 2～1 を観測しました。

群馬県内では、邑楽町で震度 2 を観測したほか、広い範囲で震度 1 を観測しました。（図 1）

表 1 最大震度別の地震回数（令和 7 年 3 月 1 日 ～ 3 月 31 日）

最大震度	1	2	3	4	5 弱	5 強	6 弱	6 強	7	合 計
回 数	3	3	0	0	0	0	0	0	0	6



（1）地域別震度分布

（2）観測点別震度分布

図 1 茨城県南部の地震（3 月 4 日 15 時 12 分）の震度分布図

2. 群馬県とその周辺の地震活動

図2は3月に群馬県及び周辺域で発生した地震の震央分布図、図3は東西方向の断面図です。群馬県で震度1以上を観測した地震（震央が図2の範囲内）について吹き出しをつけています（注：図2及び図3の括弧内の番号は「表2 地震の詳細」の番号に対応しています）。

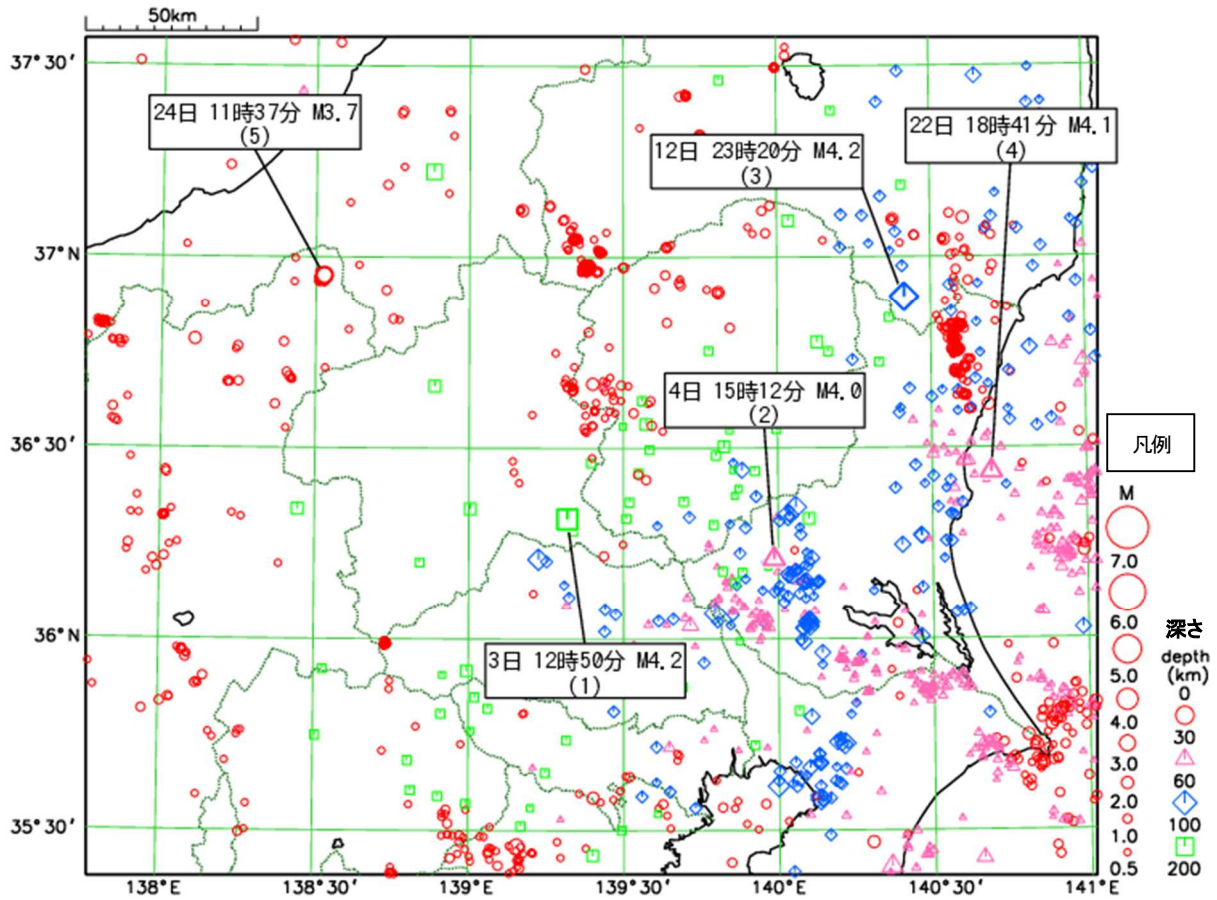


図2 震央分布図（令和7年3月1日～3月31日、深さ0～200km、 $M \geq 0.5$ ）

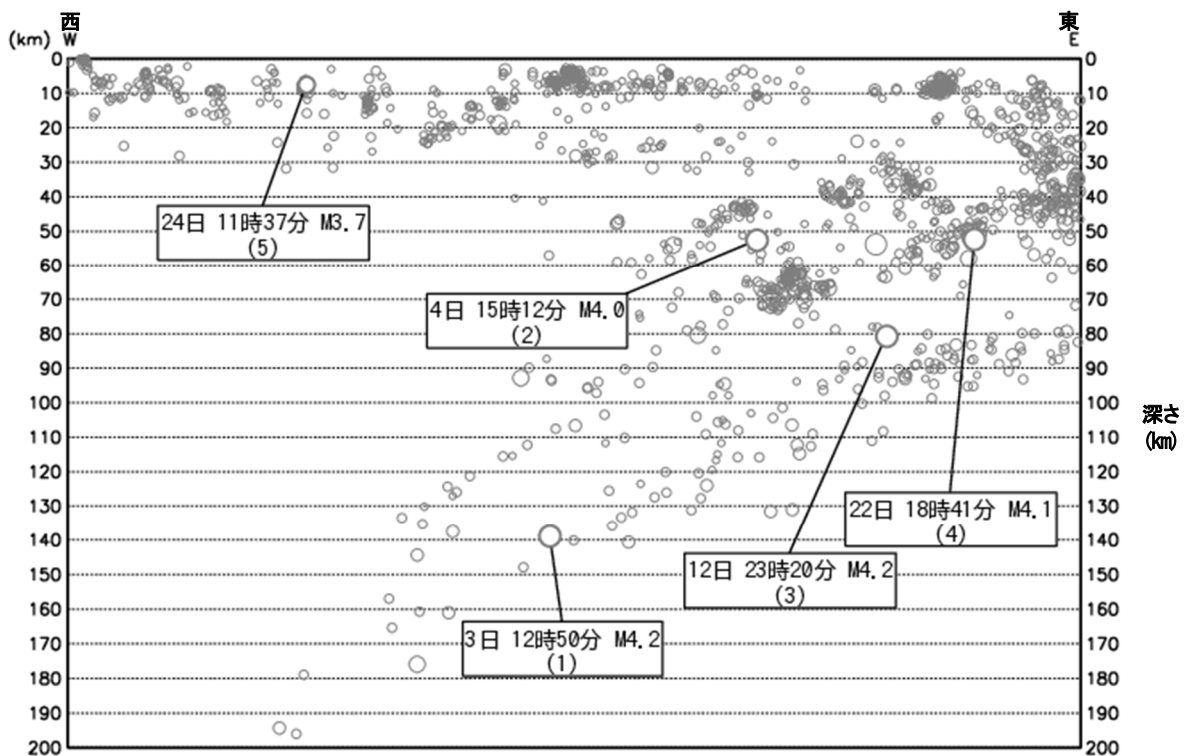


図3 震央分布図（図2）の範囲内の東西断面図

3. 群馬県の地震の詳細

表2は、群馬県で震度1以上を観測した地震の詳細です。

(* 印は群馬県または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点です)

表2 地震の詳細 (令和7年3月1日 ~ 3月31日)

番号	震源 日時	震央地名	緯度	経度	深さ	規模	全国の最大震度
		各地の震度					
1	03日12時50分	群馬県南部	36° 18.9' N	139° 19.1' E	139km	M4.2	(栃木県) 2
		震度 1 : 邑楽町中野 *					
2	04日15時12分	茨城県南部	36° 12.6' N	139° 59.1' E	53km	M4.0	(茨城県、栃木県、千葉県) 3
		震度 2 : 邑楽町中野 * 震度 1 : 沼田市西倉内町, 沼田市下久屋町 *, 前橋市堀越町 *, 前橋市粕川町 *, 前橋市富士見町 * 桐生市元宿町 *, 桐生市黒保根町 *, 桐生市新里町 *, 伊勢崎市西久保町 * 伊勢崎市東町 *, 太田市西本町 *, 太田市大原町 *, 館林市城町 *, 渋川市吹屋 * 渋川市赤城町 *, 板倉町板倉, 群馬明和町新里 *, 千代田町赤岩 *, 大泉町日の出 * みどり市大間々町 *					
3	12日23時20分	福島県中通り	36° 53.6' N	140° 24.8' E	81km	M4.2	(茨城県) 3
		震度 1 : 桐生市元宿町 *, 桐生市黒保根町 *, 太田市西本町 *, 館林市城町 *, 渋川市赤城町 * 板倉町板倉, 千代田町赤岩 *, 大泉町日の出 *, 邑楽町中野 *					
4	22日18時41分	茨城県沖	36° 26.1' N	140° 41.4' E	52km	M4.1	(茨城県) 3
		震度 1 : 渋川市赤城町 *					
5	24日11時37分	長野県北部	36° 57.1' N	138° 31.5' E	8km	M3.7	(長野県、新潟県) 3
		震度 1 : 中之条町入山 *, みなかみ町鹿野沢 *					

番号に※印を付した地震については、近接した地域で、ほぼ同時刻で発生した地震であるため、震度の分離ができないことを示す。

- ・この資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。
- ・2020年9月以降に発生した地震を含む図については、2020年8月以前までに発生した地震のみによる図と比較して、新たな海域観測網観測データの活用等により、震源の位置や決定数に見かけ上の変化が見られることがあります。
- ・今月の概況は、能登半島地方の活発な地震活動により、その後の調査で変更する場合があります。

全国及び地方別の地震概況や過去（1919年から2日前までの期間）に震度1以上を観測した地震を県別・観測点別に検索する震度データベース検索なども、気象庁ホームページに掲載しておりますのでご利用ください。

○各月の地震活動のまとめ（地震・火山月報（防災編））

<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/gaikyo/index.html>

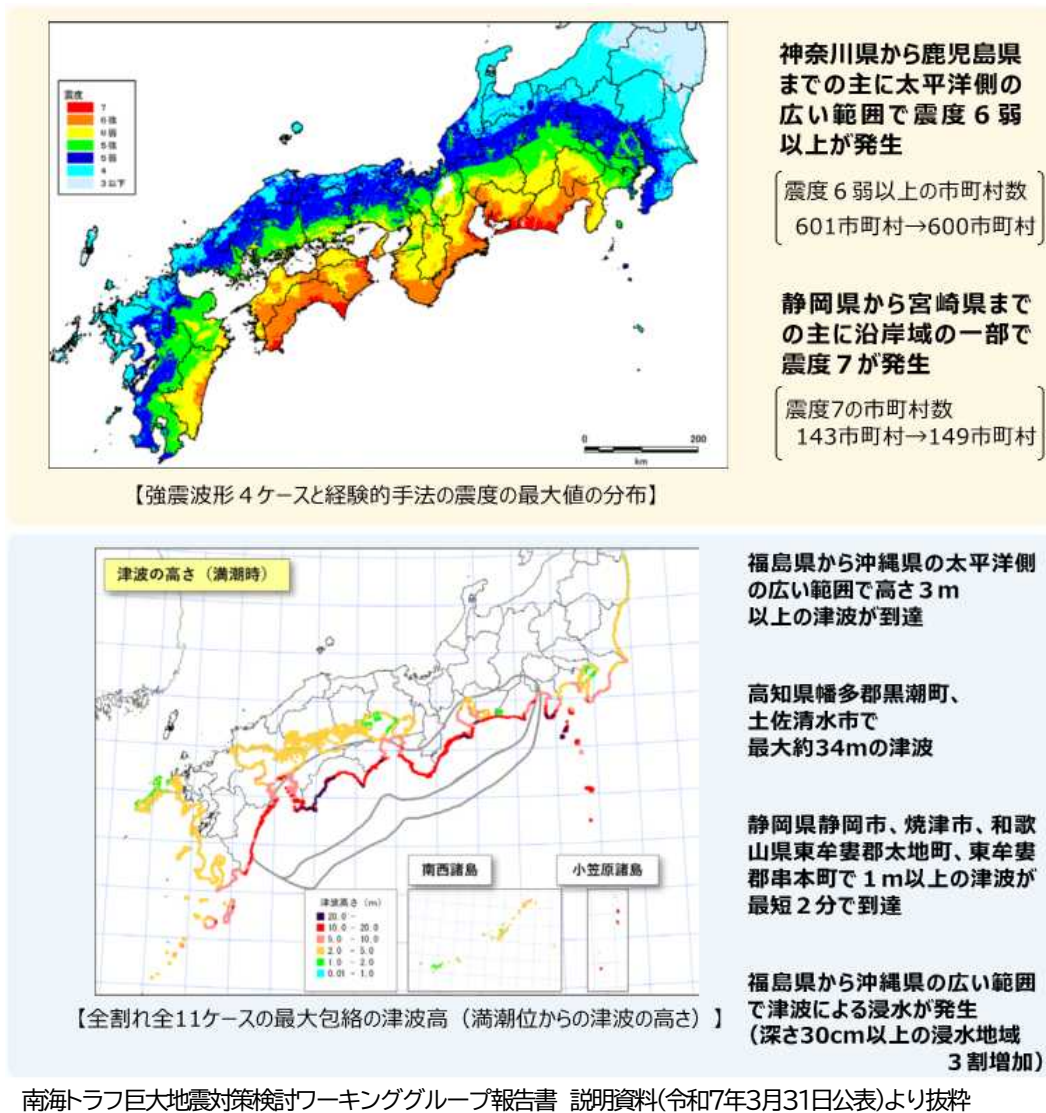
○震度データベース検索

<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>

●南海トラフ地震被害想定について

「南海トラフ地震防災対策推進基本計画」の策定から10年以上が経過することから、中央防災会議の「南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ」で被害想定や防災対策の見直しを検討した結果、新たな南海トラフ地震の被害想定が令和7年3月31日に公表されました。

今回の被害想定では、新たな知見に基づき地盤データや地形データの更新等を行い、想定される震度分布や津波高等を再計算したものです。これにより、震度6弱以上の揺れに見舞われる市町村数は前回の601市町村から600市町村となりましたが、震度7と予測される市町村数は、143市町村から149市町村に増えることが分かりました。また、地形データの高精度化等により、前回の想定と比較して、より広範囲で浸水が発生する想定となることが判明しました。



『群馬県の地震概況』の取り扱いについて

◎ 前橋地方気象台 2025

- ① 本資料をそのまま印刷すること、ファイルの形で第三者に提供することは、利用目的が教育または行政に資するためであって、かつ非営利である場合に限り可能とします。
- ② 本資料に含まれるデータ等を利用した場合は、「前橋地方気象台提供」を明記して下さい。

群馬県の地震概況 令和7年3月号

令和7年4月8日発行

編集・発行 前橋地方気象台

前橋市大手町2-3-1 前橋地方合同庁舎

電話 027-896-1220